

令和5年度採用

群馬県公立学校教員選考試験問題

中学校（国語）

受験番号
中国語
氏名

注意事項

- 一 「開始」の指示があるまでは、問題用紙を開かないでください。
- 二 問題は、一ページから七ページまであります。「開始」の指示後、すぐに確認してください。
- 三 解答は、すべて解答用紙に記入してください。
- 四 「終了」の指示があったら、直ちに筆記具を置き、問題用紙と解答用紙の両方を机の上に置いてください。
- 五 退席の指示があるまで、その場でお待ちください。
- 六 この問題用紙は、持ち帰ってください。

一 次の文章を読んで、後の〔問一〕～〔問五〕に答えなさい。

〔問一〕——線 a、b、c について、カタカナを漢字に直して楷書で書きなさい。

〔問二〕——線①「もつてのほか」と同意の語を次の□から選び、その読みを平仮名で書きなさい。

門外不出

言語道断

有象無象

徒手空拳

主客転倒

〔問三〕——線②「コンテキストの摺りあわせ」を言い換えた言葉を、文中から十六字で抜き出して書きなさい。

〔問四〕次の【文章 A】について、後の(一)、(二)の問いに答えなさい。

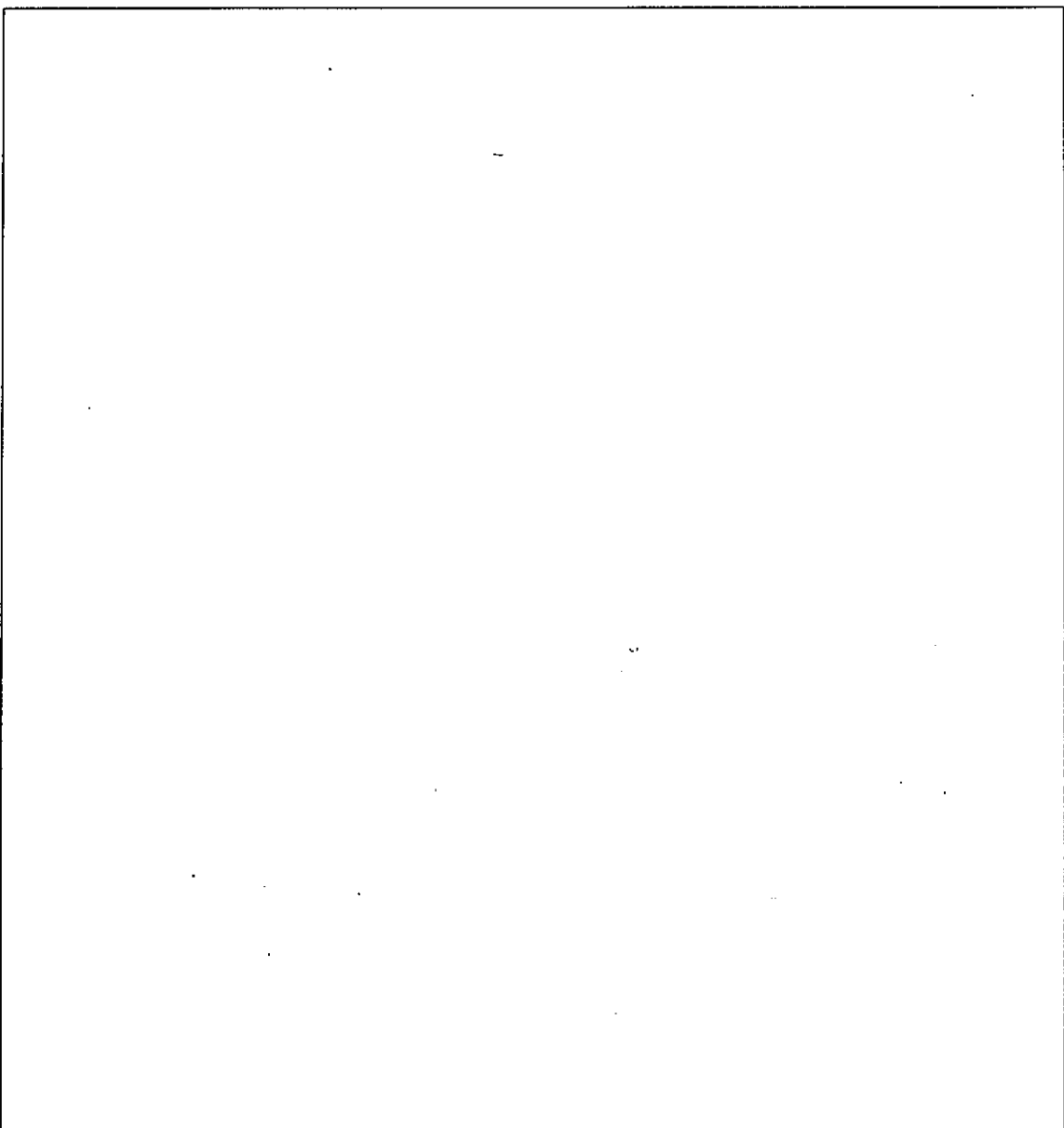
【文章 A】

(一)【文章 A】は本文の一部を抜き出したものである。本文中のどの段落の後に入れるのが適当か。前の段落の最後の五字を書きなさい。(句読点を含めない)

(二)【文章 A】に見られる表現の工夫を、意見文や批評文を書く活動で活用させたい。その理由を、中学校学習指導要領(平成二十九年告示)解説「国語編」書くこと」の「記述」に関する指導事項を踏まえ、「根拠」という言葉を使って簡潔に書きなさい。

〔問五〕筆者の考える「エンパシー型の教育」について、実際に学校の教科指導や生活指導で活用するとき、どのような場面でのような活用が考えられるか。自分の考えを五十字～七十字で書きなさい。

二 次の古文は、現存最古の評論書と言われている『無名草子』の一部である。この文章を読んで、後の「問二」～「問五」に答えなさい。



〔問一〕——線①『後拾遺』は、白河天皇の命により編纂された勅撰和歌集『後拾遺和歌集』である。この和歌集の撰者の中から一人を選び、記号で答えなさい。

ア 藤原通俊 イ 紀貫之 ウ 源俊賴 エ 清原元輔

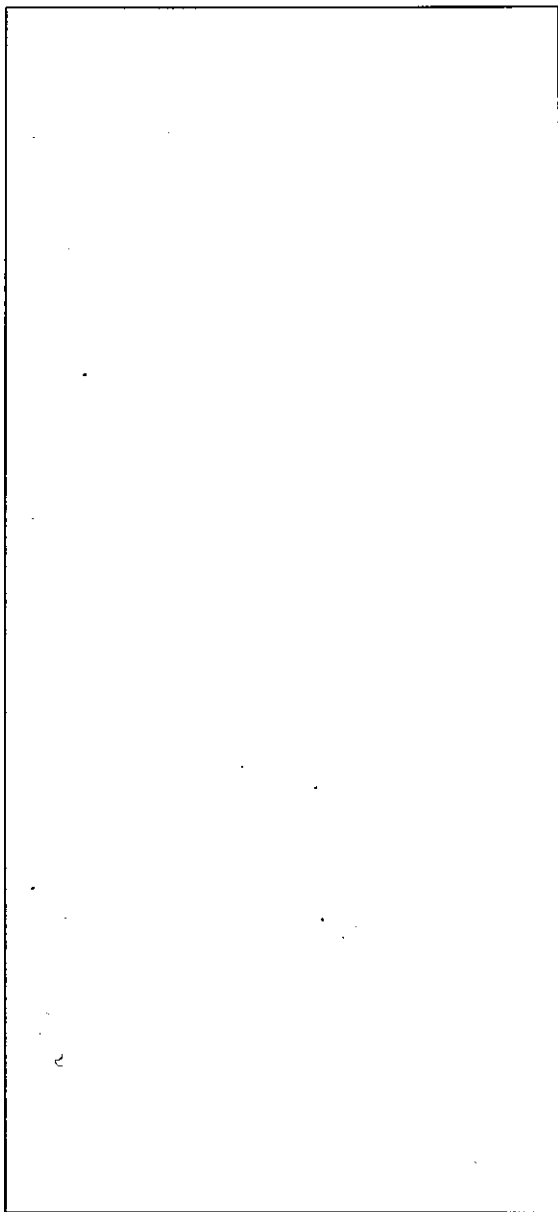
〔問二〕——線②「みづからも思ひ知りて」とあるが、誰が何を分かっていたと述べられているか。現代語で書きなさい。

〔問三〕——線A「治らせたまひける」、B「具して」、C「あやし」の意味を答えなさい。

〔問四〕空欄 a、b に、「はべり」の活用語を入れなさい。

〔問五〕『枕草子』第一段を取り扱う授業で、『枕草子』の作品の特徴について、——線③「さばかり」書き記したる」を提示して理解させたい。第一段の内容を踏まえて、——線③を生徒に簡潔に説明しなさい。

三 次の漢文を読んで、後の〔問一〕～〔問四〕に答えなさい。



〔問一〕——線②、③の読みを、現代仮名遣いでそれぞれ書きなさい。

〔問二〕——線①について、書き下し文「終身以て相及ぶ可からざるなり。」となるように、訓点を付けなさい。

〔問三〕この漢文の内容は「驚馬十駕」として現在も使われている言葉であるが、このように中国の昔の説話や出来事がもとになってできた言葉を何というか、漢字で書きなさい。

〔問四〕「驚馬十駕」の言葉の由来となった昔の説話と、現在の意味について、それぞれ簡潔に書きなさい。

四 第三学年「話すこと・聞くこと」の学習で、他校の生徒とスピーチで交流する言語活動を設定した。次は、本単元の【単元の指導計画】はばたく群馬の指導プランIIの一部【学習指導要領解説 国語編 付録4「系統表」の一部】である。後の「問一」、「問二」に答えなさい。

【単元の指導計画】

単元の重点とする指導事項
 【思考・判断・親働】 「A話すこと・聞くこと」
 イ 構成の検討・考への形成

※①～⑥は学習活動を表す。

【つかむ過程】(1時間)

- ① 単元の課題を確認し、話題を決める。
 ・昨年度の生徒のスピーチをモデルとして視聴し、学習の見通しをもつ。

単元の課題

a

【追究する過程】(6時間)

- ② 本やインターネット等から、情報を集める。
 ・ b情報の信頼性について確認する。
 ③ スピーチの構成を考える。
 ・ 導入、c構成の順序、情報の提示方法等の工夫ができるように、モデルと比較する。
 ④ スピーチの練習をしながら、論理の展開を整える。
 ・ 聞き手を意識させ、スピーチの構成、内容、表現の工夫について検討する。
 ⑤ 他校の生徒とスピーチ交流会を行う。
 ・ 事前に録画したお互いのスピーチの動画を視聴した後、オンラインで意見交流を行う。
 ・ 感想カードを記入し、相手に送信する。

【まとめる過程】(1時間)

- ⑥ 感想カードをもとにスピーチ交流会を振り返り、単元で学んだことを次の単元や他教科でも使えるようにしていく。

【必要感のある言語活動】

※単元の課題の立て方

○どのような資質・能力を、どのような言語活動を通して身に付けさせるかを明確にする。

【 A 】をして(～ができるように)、

【 B 】をする。

A →(1)指導事項から身につけさせたい

資質・能力を明確にする。

B →(2)言語活動例を参考に児童生徒の

実態に合った言語活動を設定する。

※学習指導要領解説国語編 付録4「系統表」を参照

※「はばたく群馬の指導プランII」は、群馬県教育委員会が発行している授業改善の指針を示した冊子。

	(中) 第1学年	(中) 第2学年	(中) 第3学年
(1) 話すこと・聞くことに関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。			

話すこと	構成の検討	イ 自分の考えや根拠が明確になるように、話の中心的な部分と付加的な部分、事実と意見との関係などに注意して、話の構成を考えること。	イ 自分の立場や考えが明確になるように、根拠の適切さや論理の展開などに注意して、話の構成を工夫すること。	イ 自分の立場や考えを明確にし、相手を説得できるように論理の展開などを考えて、話の構成を工夫すること。
	考への形成			
聞くこと	構造と内容の把握・精査	エ 必要に応じて記録したり質問したりしながら話の内容を捉え、共通点や相違点などを踏まえて、自分の考えをまとめること。	エ 論理の展開などに注意して聞き、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめること。	エ 話の展開を予測しながら聞き、聞き取った内容や表現の仕方を評価して、自分の考えを広げたり深めたりすること。
	解釈考への形成共有			

【はばたく群馬の指導プランIIの一部】

【学習指導要領解説 国語編 付録4「系統表」の一部】

【問一】【単元の指導計画】に関する次の(一)～(三)の問いに答えなさい。

(一)【単元の指導計画】のつかむ過程で、単元の課題 **a** については、生徒に学習への必要感をもたせることが重要である。【はばたく群馬の指導】Ⅱの一部【学習指導要領解説 国語編 付録4「系統表」の一部】を参考に、単元の課題を書きなさい。

(二)【単元の指導計画】の——線b「情報の信頼性」について指導を行う際に、インターネットから得た情報の信頼性について、生徒に確認させる方法を二つ書きなさい。

(三)【単元の指導計画】の——線c「構成の順序」を考えさせる際に、はじめと終わりに自分の主張を提示するスピーチの構成を何とていうか、漢字三文字で書きなさい。

【問二】他校の生徒と行ったスピーチ交流会で、相手のスピーチの構成の工夫について評価し、感想カードで伝え合う活動を行った。次の(一)～(三)の問いに答えなさい。

(一)録画した動画を活用して、相手のスピーチの工夫を伝え合う学習活動を行うにあたり、指導事項に照らし合わせて、ICTを活用することの利点を簡潔に二点書きなさい。

(二)次は、春菜さんがオンラインで他校の妙子さんと意見を交流した後、送信された妙子さんの【感想カード】と春菜さんの【単元の振り返りカード】である。春菜さんの振り返りを充実させるために、単元の重点とする指導事項に即してどのような助言をするか、【感想カード】の内容を踏まえ、簡潔に書きなさい。

【感想カード】

【単元の振り返りカード】

スピーチ交流会 感想カード

群馬中学校 白根妙子

赤城春菜 さんの発表について

- ・「構成の工夫」の評価 (◎・○・△)
主張が明確である (◎)
主張する理由や具体例が示されている (△)
話の流れが分かりやすい (○)
- ・感想
食品ロスについての問題提起は、私たちにも身近で、興味をもちました。はじめと終わりに主張が述べられ、分かりやすかったです。ただ、主張にもっと説得力をもたせると、よいのではないかと思います。

振り返りカード

赤城春菜

スピーチを録画するときは、他の学校の人に聞いてもらうので、とても緊張した。食品ロスを調べるのは難しかったけど、スピーチはよくできた。みんな頑張っていたので、すばらしいスピーチ交流会になった。

(三)録画したスピーチの動画を教材として、第一学年の授業で、「聞くこと」の学習活動を行いたい。指導事項の系統性を考慮し、スピーチを聞き取る際にどのような学習活動を設定するか簡潔に書きなさい。

五 次の「問一」、「問二」に答えなさい。

〔問一〕品詞に関する次の(一)、(二)の問いに答えなさい。

(一) 次のア～ウの文に使われている「な」について、「な」に関わる品詞を明らかにして、それぞれ説明しなさい。

ア 隣の町に、大きなデパートができた。

イ 今日は休みなので、妹と公園へ遊びに行く予定だ。

ウ 万華鏡をのぞくと、きれいな模様が見える。

(二) 第二学年の助詞の働きに関する学習において、「母の作った料理はおいしい」の「の」と同じ意味・用法であるものはどれかと発問したところ、「ウ」と解答した生徒がいた。この生徒が、正解は「ウ」ではなく、「イ」であることを理解するために、あなたはどのように説明するか、書きなさい。

◎母の作った料理はおいしい。

ア カエデの葉は秋になると赤く染まる。

イ 私の見たことを、皆さんにお伝えします。

ウ この消しゴムは、君のではありませんか。

エ なぜ、本当のことを言わないの。

〔問二〕書写の時間に、行書の点画の連続について指導した。清書する際に、生徒がペアになり、お互いの始筆から終筆までの運筆を録画させ、清書作品とともに提出させた。これまでのように清書作品だけではなく、動画でも提出させることの利点を、指導と評価の一体化の観点から、簡潔に書きなさい。

					三
	〔問四〕	〔問三〕	〔問二〕	〔問一〕	
現在の意味	昔の説話	終身不可以相及也		㊸	
				も	
				㊹	
				れぞ	

					二
	〔問五〕	〔問四〕	〔問三〕	〔問二〕	〔問一〕
		a	A		
		b	B		
			C		

					一
	〔問五〕	〔問四〕	〔問三〕	〔問二〕	〔問一〕
		(一)	(一)		a
					b
					c
70	50				

国語 解答用紙
2枚中の1
受験番号
中国語
氏名

(5年)

国語 解答用紙
2枚中の2
受験番号
中国語
氏名

(5年)

四	
〔問〕(一)	(二)
(一)	
(二)	
(三)	
(四)	
(五)	
(六)	
(七)	
(八)	
(九)	
(一〇)	
(一一)	
(一二)	
(一三)	
(一四)	
(一五)	
(一六)	
(一七)	
(一八)	
(一九)	
(二〇)	
(二一)	
(二二)	
(二三)	
(二四)	
(二五)	
(二六)	
(二七)	
(二八)	
(二九)	
(三〇)	
(三一)	
(三二)	
(三三)	
(三四)	
(三五)	
(三六)	
(三七)	
(三八)	
(三九)	
(四〇)	
(四一)	
(四二)	
(四三)	
(四四)	
(四五)	
(四六)	
(四七)	
(四八)	
(四九)	
(五〇)	
(五一)	
(五二)	
(五三)	
(五四)	
(五五)	
(五六)	
(五七)	
(五八)	
(五九)	
(六〇)	
(六一)	
(六二)	
(六三)	
(六四)	
(六五)	
(六六)	
(六七)	
(六八)	
(六九)	
(七〇)	
(七一)	
(七二)	
(七三)	
(七四)	
(七五)	
(七六)	
(七七)	
(七八)	
(七九)	
(八〇)	
(八一)	
(八二)	
(八三)	
(八四)	
(八五)	
(八六)	
(八七)	
(八八)	
(八九)	
(九〇)	
(九一)	
(九二)	
(九三)	
(九四)	
(九五)	
(九六)	
(九七)	
(九八)	
(九九)	
(一〇〇)	

五	
〔問〕(一)	(二)
(一)	ア
(二)	イ
(三)	ウ
(四)	
(五)	
(六)	
(七)	
(八)	
(九)	
(一〇)	
(一一)	
(一二)	
(一三)	
(一四)	
(一五)	
(一六)	
(一七)	
(一八)	
(一九)	
(二〇)	
(二一)	
(二二)	
(二三)	
(二四)	
(二五)	
(二六)	
(二七)	
(二八)	
(二九)	
(三〇)	
(三一)	
(三二)	
(三三)	
(三四)	
(三五)	
(三六)	
(三七)	
(三八)	
(三九)	
(四〇)	
(四一)	
(四二)	
(四三)	
(四四)	
(四五)	
(四六)	
(四七)	
(四八)	
(四九)	
(五〇)	
(五一)	
(五二)	
(五三)	
(五四)	
(五五)	
(五六)	
(五七)	
(五八)	
(五九)	
(六〇)	
(六一)	
(六二)	
(六三)	
(六四)	
(六五)	
(六六)	
(六七)	
(六八)	
(六九)	
(七〇)	
(七一)	
(七二)	
(七三)	
(七四)	
(七五)	
(七六)	
(七七)	
(七八)	
(七九)	
(八〇)	
(八一)	
(八二)	
(八三)	
(八四)	
(八五)	
(八六)	
(八七)	
(八八)	
(八九)	
(九〇)	
(九一)	
(九二)	
(九三)	
(九四)	
(九五)	
(九六)	
(九七)	
(九八)	
(九九)	
(一〇〇)	

以下はあくまでも解答の一例です

中学校(国語) 解答用紙

2枚中の1

受験番号

氏名

(5年)

[問一]		a		役割		b		翻訳		c		元来		4点×3			
[問二]		いえど		も		③		なんす		れぞ		3点×2		6点			
[問三]		故事成語		3点		終身不可相及也		6点		[問四]		自分の考えを相手に伝わりやすくする工夫として身近な例を挙げることなど、根拠の適切さについて考えることが出来るから。等		10点			
[問四]		昔の説話		優れた馬は一日に千里を走るが、駄馬であっても十日も歩けば千里の道を行くことができる。等		4点		[問五]		道徳科の授業で他者の心の動きを考えたとき、踏まえさせる多		[問一]		ア		3点	
[問五]		現在の意味		目標を立てて着実に努力をすれば、誰でも達成することができる。等		4点		[問二]		清少納言が、歌を詠むことが得意ではないこと。等		[問三]		A お治めになつていらつしやうた等		6点	
[問一]		②		いえど		も		③		なんす		れぞ		3点×2		6点	
[問二]		終身不可相及也		6点		[問三]		A お治めになつていらつしやうた等		6点		[問四]		a はへれ		3点×3	
[問三]		故事成語		3点		[問四]		B 従つて、お供して等		6点		[問五]		b はへり		3点×2	
[問四]		昔の説話		優れた馬は一日に千里を走るが、駄馬であっても十日も歩けば千里の道を行くことができる。等		4点		C 粗末だ、みすばらしい等		6点		[問一]		ア		3点	
[問五]		現在の意味		目標を立てて着実に努力をすれば、誰でも達成することができる。等		4点		[問二]		清少納言が、歌を詠むことが得意ではないこと。等		[問三]		A お治めになつていらつしやうた等		6点	
[問一]		②		いえど		も		③		なんす		れぞ		3点×2		6点	
[問二]		終身不可相及也		6点		[問三]		A お治めになつていらつしやうた等		6点		[問四]		a はへれ		3点×3	
[問三]		故事成語		3点		[問四]		B 従つて、お供して等		6点		[問五]		b はへり		3点×2	
[問四]		昔の説話		優れた馬は一日に千里を走るが、駄馬であっても十日も歩けば千里の道を行くことができる。等		4点		C 粗末だ、みすばらしい等		6点		[問一]		ア		3点	
[問五]		現在の意味		目標を立てて着実に努力をすれば、誰でも達成することができる。等		4点		[問二]		清少納言が、歌を詠むことが得意ではないこと。等		[問三]		A お治めになつていらつしやうた等		6点	
[問一]		②		いえど		も		③		なんす		れぞ		3点×2		6点	
[問二]		終身不可相及也		6点		[問三]		A お治めになつていらつしやうた等		6点		[問四]		a はへれ		3点×3	
[問三]		故事成語		3点		[問四]		B 従つて、お供して等		6点		[問五]		b はへり		3点×2	
[問四]		昔の説話		優れた馬は一日に千里を走るが、駄馬であっても十日も歩けば千里の道を行くことができる。等		4点		C 粗末だ、みすばらしい等		6点		[問一]		ア		3点	
[問五]		現在の意味		目標を立てて着実に努力をすれば、誰でも達成することができる。等		4点		[問二]		清少納言が、歌を詠むことが得意ではないこと。等		[問三]		A お治めになつていらつしやうた等		6点	

以下はあくまでも解答の一例です

五

(問二)	(一)	ウ	形容動詞「きれいだ」の語尾 等	10点
	(二)	イ	漸定の助動詞「だ」の連体形 等	
(問二)	(二)	ア	連体詞「大きな」の一部 等	10点
		ウ	形容動詞「きれいだ」の語尾 等	
(問二)	運筆や書き順についても評価することができ、その後の個別の指導に生かすことができる。等 10点			

四

(問二)	(一)	論理の展開を考えた話の構成を工夫して、相手を説得できるようなスピーチをする。 等	10点
	(二)	発信日時、更新日時を確認させる。 等	
(問二)	(二)	複数のメディアの情報を組み合わせて確認させる。 等	6点×2
	(三)	双括型 4点	
(問二)	(二)	映像を何度も見返しながら、構成の工夫について確認することができる。 等	6点×2
	(三)	同じ動画を手元の端末で確認しながら、話し方の工夫を他の生徒と共有できる。 等	
(問二)	(二)	聞き手を納得させるためには、妙子さんの言うように主張の根拠となる理由や具体例を効果的に取り入れられるとよりよくなる。ことを助言する。 等	10点
	(三)	情報をキーワードとして書き留めながら聞く活動。 等	
(問二)	(二)	自分の考えと比較し、共通点や相違点をふまえて、まとめられるように聞く活動。 等	10点

中学校(国語)	解答用紙
2枚中の2	
受験番号	
氏名	

(5年)